

会 派 活 動 報 告 書

令和5年4月30日

岡谷市議会議長

小 松 壮 殿

会 派 名 日本共産党岡谷市議団

代表者名 笠原征三郎

令和4年度における岡谷市議会 会派「日本共産党岡谷市議団」の活動について、下記のとおり報告いたします。

活 動 項 目	活 動 内 容 及 び 活 動 の 実 績 と 効 果
調査研究	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 「議会と自治体」の定期購読をはじめ、必要に応じて書籍を購入し、学習を深め、議会活動に活かしてきました。 <p>○活動の実績と効果</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 各種制度などを学ぶことが出来ました。そのことが、住民要望の実現のため大いに参考になりました。一般質問に活かすこともできました。
研 修	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 日本共産党長野県委員会の主催で年に4回「全県地方議員研修会」が行われ参加しました。基本的には、各定例会市議会前に行われています。この「研修会」では、福祉・医療・教育・産業などの講演や報告が行われ、質疑応答によって理解を深めました。令和4年度は、コロナ感染拡大防止のためオンライン形式で行われました。◆ 日本共産党「諏訪・塩尻議員団会議」を行ない、諏訪6市町村の共産党議員団・塩尻市議団との交流を行い、その時々の方行政の重要課題について学びあいました。 <p>○活動の実績と効果</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 他市町村の取り組みや、議案などに対する態度などに参考する点が多くあり、岡谷市議団としての活動に活かすことができました。

<p>広 報</p>	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 岡谷市議会発行の「議会のひろば」への記事掲載に共産党市会議員も参加しました。 ◆ 共産党市議団は「岡谷民報」「市議会報告」を発行して、市議会の様子、議員団の活動、国政、県政の課題などお知らせしました。 <p>○活動の実績と効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「岡谷民報」は隔週ごとに「市議会報告」は定例会終了ごと（年4回）発行しました。 ◆ 市政や市議会の様子を市民の皆さんに理解していただくことに一定の役割を果たしました。 <p>市民の要求実現には、国政や県政が市の行政に深い関りがあり、国政・県政の転換が必要との考えを持ってもらいました。</p>
<p>広 聴</p>	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和4年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「岡谷市政を語る会」は一回しか開くことが出来ませんでした。 <p>○活動の実績と効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 要望や意見が積極的に出され、その要望などを一般質問などに活かし、一定部分応えることが出来ました。
<p>要請・陳情</p>	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「2023年度予算と施策に関する要望書」を市長に提出しました。 ◆ 「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める」意見書を提出。 令和4年6月定例会 ◆ 「安全保障3文書の閣議決定に抗議し撤回を求める」意見書を提出。 令和5年3月定例会 <p>○活動の実績と効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 意見書は、それぞれ本会議で否決となりました。
<p>そ の 他</p>	<p>○活動内容</p> <p>○活動の実績と効果</p>

【活動実績】

※会派活動報告書は年度ごとにまとめ、年度当該年度の収支報告書の提出に合わせ議長に提出するものとする。

※議長は、提出された会派活動報告書を収支報告書と同様に公開するものとする。